



揚圧力計

## 多様なダム管理に最適

- ドレン孔の揚圧力の自動計測は、あらかじめ設定された時間間隔ごとに電磁バルブを閉じて、その後決められた時間経過後に圧力を計測できる
- 漏水量の自動計測は、多数の測定チャンネルをブロックに分割して荷重式漏水量計で行う
- 測定からデータ保存まですべて自動化されているので、観測費用が大幅に軽減できる
- データは共有ハードディスクに格納されるので、データ処理用パソコンで必要なときに各種の作図処理が行え、ダム管理に素早く反映できる
- デジタル測定器は、定電流ブリッジ電源を採用しているので、ケーブルを延長しても精度の高い測定ができる
- 十分な使用実績のある機器を採用しているので、システムとしての信頼性が高い
- ソフトウェアは拡張性がある

各種埋設計器による測定、揚圧力測定、漏水量測定および外部接続装置による測定データの集録、処理をする機能をもっています。各種センサからのデータは、スキャナを経てデータロガーで測定し、コントローラ(パソコン)に転送され、必要な処理を施し、共有ハードディスクに格納されます。このデータは、データ処理専用のパソコンで随時読みだしができ、各種処理が集録中でもできるようになっています。観測形態として定時自動観測、任意自動観測、地震時自動観測があります。

### 仕様

(ソフトウェア)
観測月報の出力
各種履歴図の作図
分布図の作図
相関図の作図
ダム貯留状況図の作図
ダム漏水状況図
変位状況図
観測記録の印字および再印字出力
手動測定データの手動出力
記録データの修正および追加入力

